

商品保証規定

この商品保証規定は、記載内容の範囲で弊社商品（以下、本商品といいます）を無料修理、または交換することをお約束するものです。

- ご注文番号が不明な場合は、有料修理とさせていただきます。
- 保証期間はご購入日より1年間です。

注意書、取扱説明書等に従った使用方法（以下、正常なご使用状態といいます）で保証期間内に故障した場合は、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換致します。保証の対象となるのは本商品の本体部分のみです。ソフトウェア、付属品、消耗品、関連するデータ等は保証の対象とはなりません。生産工程上発生し得る商品機能とは関連が無い僅かな傷等は保証の対象とはなりません。

1. 保証対象外

- ・落下・衝撃等が原因で生じた本商品の破損
- ・工事、使用上の誤り、不当な改造による故障もしくは損傷の場合
- ・火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- ・接続時の不備に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・接続している他社製品に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・正常なご使用状態に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- ・消耗品、付属品に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・合理的な使用方法に反するお取扱い、またはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・その他弊社が保証対象外と判断した場合

2. 修理

- ・本商品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- ・弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- ・弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本商品、もしくはその部品は弊社にて適宜処分しますので、お客様にはお返し致しません。

3. 免責

- ・本商品の正常なご使用状態以外で生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いません。
- ・本商品の故障もしくは使用によって生じた関連する保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・本商品に隠れた瑕疵があった場合、弊社は無償にて当該瑕疵を修理、または瑕疵のない商品か同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

4. 保証有効範囲

- ・この商品保証規定は、日本国内で使用される場合に限り有効です。(Our company provides the service under this warranty only in Japan.)
- ・弊社は出張修理を行っておりません。配送による修理のみ承っております。

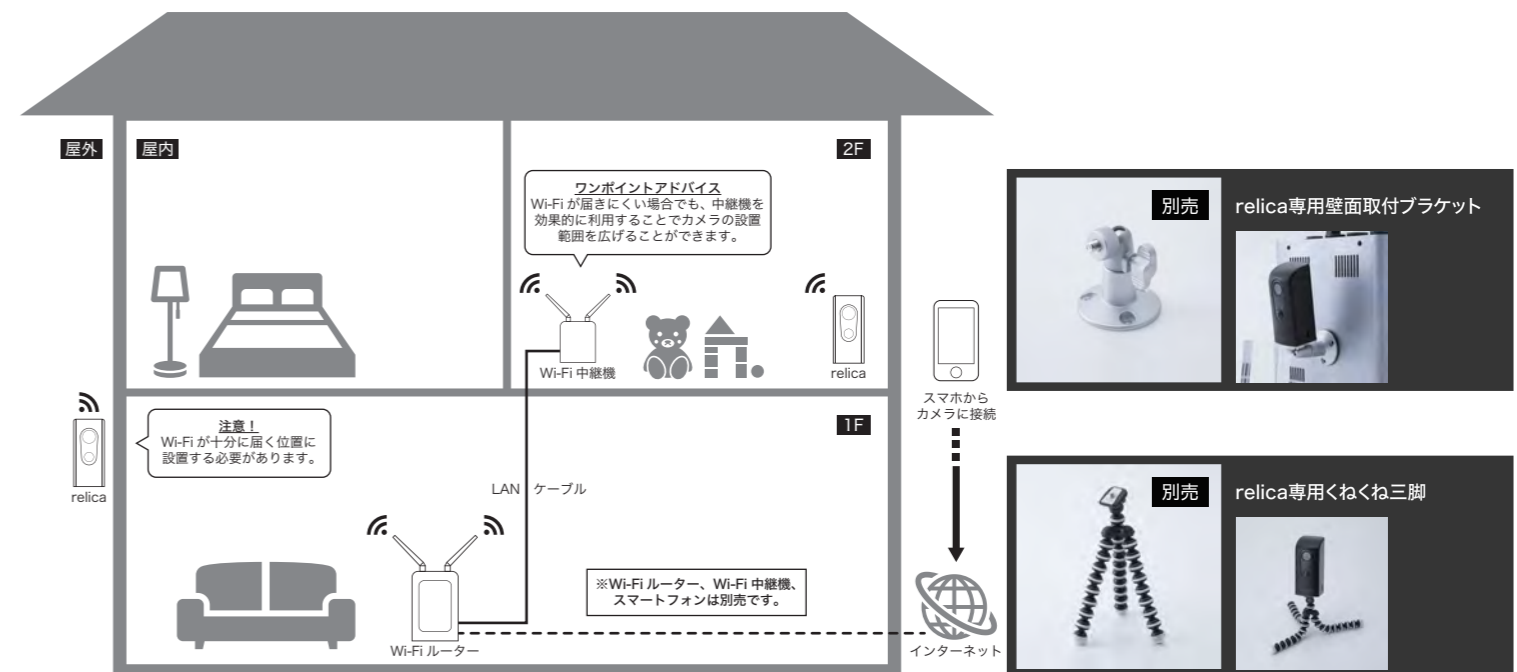
※ この保証書は記載内容の範囲で無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店までお問い合わせ願います。

商品保証書		お名前
※保証期間	ご購入日 年 月 日 より 1年間	ご住所
製品型番		ご購入店所在地
※製造番号 シリアルNO.		

株式会社SREE（本社所在地） 〒461-0001 愛知県名古屋市中東区泉1-6-27
ホームページURL：pro.relica.jp

モバイルスマートカメラ・リリカ G2 取扱説明書

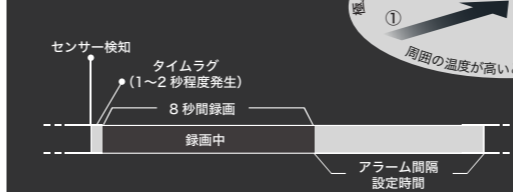
Wi-Fi接続イメージ(例:2階建て住宅)



人感センサーと自動検知録画の仕組み

本商品に搭載される人感センサーはPIR赤外線センサーです。周囲の温度変化を感知して動作する仕組みです。※1

- ・赤外線センサー（PIR）の特性
- ・カメラ正面に向かう動作①は感知しにくい
- ・カメラ正面を横切る動作②は感知しやすい
- ・他の動物（犬や猫）でも感知する場合があります
- ・極端に速い、又は静止物体は反応しない場合があります
- ・夏場など周囲温度が高い場合、人体との温度差が小さくなり感度が低下する場合があります

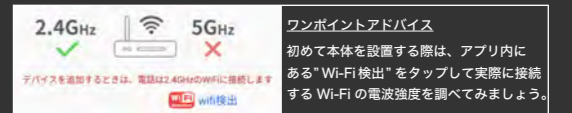


※最初の検知録画が終了してから次の検知開始までの時間をアラーム間隔といいます。
※アラーム間隔設定時間内はセンサー検知を行いません。
※検知録画設定の場合、アラーム間隔を1秒~9分59秒の間で設定する必要があります。

カメラとWi-Fiの接続状態と障害に関して



※カメラの設置位置において、インターネット上り速度：常時1.0Mbps以上の通信環境があればカメラは理論上、正常に動作します。
※カメラ設置位置のWi-Fiが低速であったり不安定な場合、カメラの状態がたとえオンラインであっても、正常に動作しないことがあります。



MicroSDカードを使った録画時間の目安

最大容量128GBまでのMicroSDカードに対応します。

1日あたり100回の自動検知録画が行われる場合、

つまり

連続録画設定時、10日間以上の記録が可能です。

約1,280日間記録可能 (128GB使用時) ※2

アカウントと共有設定に関して

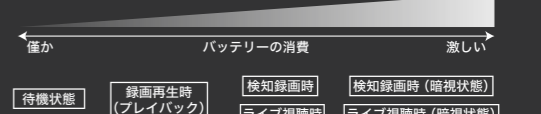
relicaアプリ専用アカウントに関して
本商品をオンラインモードで使用するためには、専用アカウントを作成する必要があります。メッセージの受信が可能なご自身のメールアドレス（或いは携帯電話番号）をご用意下さい。1つのアカウントで登録可能なカメラ台数に制限はございません。また、同一アカウントを使って複数のデバイスに重複してログインすることはできません。サーバーの通信状態により稀に重複してログインすることができる場合がありますが、エラーメッセージが表示されます。

relicaアプリ内の共有設定に関して
複数人で本商品を操作することができます。共有設定から共有したいアカウントの情報（メールアドレス / 携帯番号）を指定することで、共有ユーザーを追加することができます。本商品1台に対して同時に接続できるユーザー数は3人までです。

内蔵バッテリーの充電と消耗に関して

内蔵バッテリーを0から完全に充電完了させるためには、約5時間程度かかります。急速充電機能のない【出力5V1A】ACアダプターを必ずご使用下さい。 ※4

カメラ本体に内蔵されるバッテリーは、自動検知録画だけでなくライブ視聴時などカメラに接続している状態において必ず消費します。

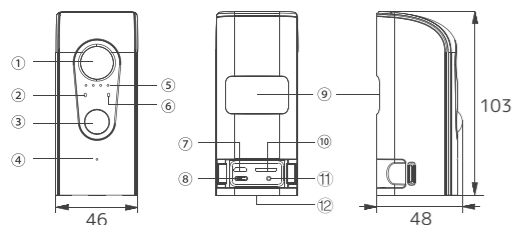


relicaG2：1日あたり10回検知録画があった場合 → 最大90日程度待機可能
※その他駆動が一切無い場合の理論値

2022.08 - 外観、及び仕様については改良のために予告なく変更することがあります。

※1. 次の場合、人がいなくてもセンサーが感知する場合があります。「エアコン（室外機）の吹き出し口の近くや吹き出し口に向向する場所」「のれん、カーテンや草木など、風に反応しやすい物が近くにある場所」「大理石など、反射の強い床材が設置されている場所」「感知範囲に、交通量の多い道路などが含まれている場所」「振動の激しい柱など、不安定な場所に設置された場合」、次の場合、人が近づいてもセンサーが感知しない場合があります。「壁など、前面に遮蔽物のある場所。(透明なガラスでも感知しません)」。照明器具が近くにある場合、光が直接センサーに当たらないように設置してください。誤検知の原因となります。※2. 録画時間の目安は理論値です。録画される画像内容や通信環境により、録画可能時間は変動する場合があります。※3. 見直しとは、障害物が一切ない状態のことを指します。Wi-Fiの状態が不安定な場合、主に次の原因が考えられます。「カメラ本体とWi-Fiルーター、またはWi-Fi中継機との距離が離れすぎている」「カメラ本体とWi-Fiルーター、またはWi-Fi中継機との間に電波の妨げとなる障害物がいくつも存在する」「同じ周波数帯である2.4GHzを使用する電子レンジ等の家電製品やBluetooth機器がWi-Fiを干渉している」「スマートフォン、カメラ本体、Wi-Fiルーター（中継機）など関連機器のソフトウェアバージョンが最新ではない」。※4. 内蔵バッテリーの最大容量（寿命）は、500回程度の充電を繰り返すことで初期時の50-80%になります。※P2P通信を採用した本商品（他社製のネットワークカメラを含む）等を接続することができないインターネット接続サービスがございます。詳しくはご予約されているインターネットプロバイダにお問い合わせ願います。

①本体について



【使用環境】
 温度:-10℃～50℃
 湿度:95%以下
 IP保護等級:IP65

⚠️故障や破損に繋がる恐れがあるため上記環境での使用をお願いします。

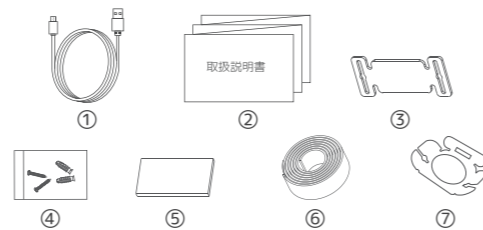
【IP保護等級とは?】



↑relica FAQ BOXへアクセス

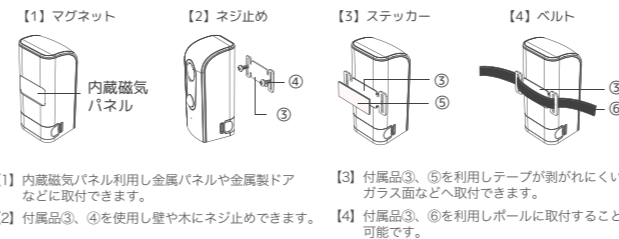
- | | |
|----------------|---------------|
| ① レンズ | ⑦ 充電用USBソケット |
| ② WiFiランプ | ⑧ 電源スイッチ |
| ③ 人感センサー (PIR) | ⑨ 磁気パネル取付部 |
| ④ マイク | ⑩ MicroSDスロット |
| ⑤ 赤外線LED | ⑪ WiFiリセットボタン |
| ⑥ 充電ランプ | ⑫ ブラケット取付部 |

②付属品について



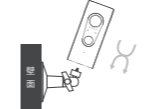
- | | |
|---------------|-------|
| ① 充電用USBケーブル | ×1本 |
| ② 取扱説明書 | ×1部 |
| ③ 磁気パネル用ブラケット | ×1枚 |
| ④ カメラ取付用ビス | ×1セット |
| ⑤ ステッカー | ×1個 |
| ⑥ 取付用ベルト | ×1個 |
| ⑦ PIR調整器具 | ×1個 |

③取付け方



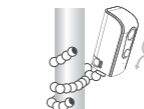
- 【1】内蔵磁気パネル利用し金属パネルや金属製ドアなどに取付できます。
 【2】付属品③、④を使用し壁や木にネジ止めできます。
 【3】付属品③、⑤を利用しテーパーが割れにくいガラス面などへ取付できます。
 【4】付属品③、⑥を利用しポールに取付することが可能です。

【別売専用ブラケット】



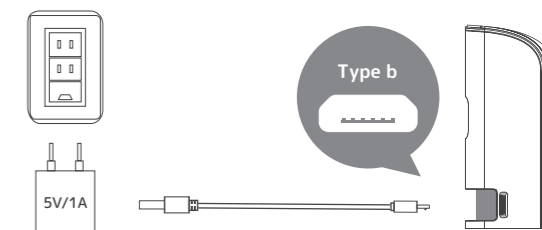
ブラケット(別売)を使用すると自在な壁面設置などが可能になります。カメラ本体底面に存在するネジ穴を利用して、ブラケットを固定します。設置壁面に対し垂直での設置だけでなく様々な方向へ角度を調整できます。

【別売くねくね三脚】



くねくね三脚(別売)を使用することで自由度の高い設置が可能になります。上記のような支柱への設置の他、様々な場所に設置することができます。カメラ本体背面のネジ穴にくねくね三脚を接続してご使用ください。

④充電方法



最初にカメラ本体を充電します。満充電には最大約5時間程度要します。

⚠️(注意)

急速充電機能のない[出力5V1A]ACアダプターを必ずご使用下さい。それ以外のACアダプターを接続した場合、製品が故障する恐れがあります。

⑤専用アプリをインストールする



お手持ちのスマホのアプリストアより該当アプリ「relica」をダウンロード、インストールしてください。

ストア内でアプリ名を検索すると、表示されます。

iOS : App Store にて「relica」

Android : Playストアにて「relica」

※アプリに関する外観、機能、操作方法等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

※Android・iOSではユーザーインターフェース(以下UI)が異なる場合があります。

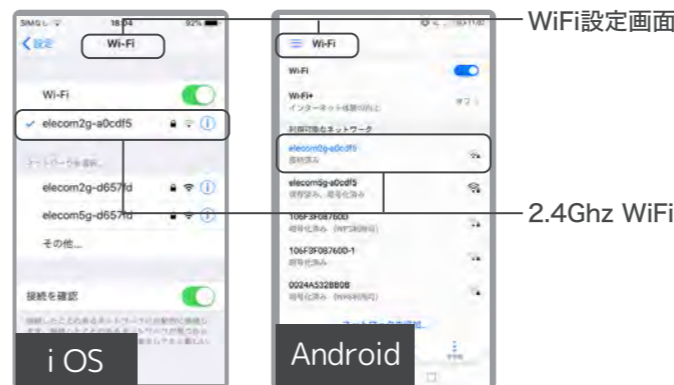
⑥アカウントを登録する



アプリを開いてアカウントを作成します。まず、使用契約書を確認します。次に「新規登録」をタップし、メールアドレス、パスワードを設定します。「認証コードを取得」をタップしたら、指定されたメールアドレスに認証コードが配信されるので、その値を入力します。最後に「新規登録」をタップします。完了すると初期画面に戻るのでログインします。

※全ての権限を許可してください。

⑦カメラを Wi-Fi に接続する



お手持ちのスマホ本体WiFi設定画面を開き、登録に使用する2.4Ghz帯域のWiFiへ接続します。

⑧ →続き カメラを Wi-Fi に接続する



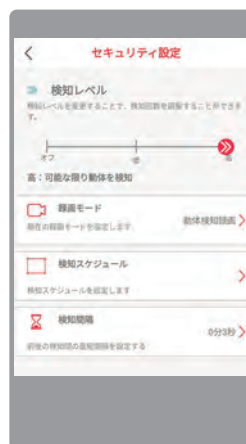
⑦完了後、アプリを開き「+」をタップします。次の通り適切に内容を入力します。カメラのWiFiランプが青点滅しているか確認し進めます。

- 【1】WiFi-SSID : 対象のWiFi名称
- 【2】暗号化キー : 【1】対応のパスワード

入力後QRコードの生成をタップし、表示された画面をカメラに向けます。

⚠️ソニックアド : 音声登録です。音を使用してカメラを追加登録します。通常、QRコードでの登録を推奨しています。

⑨セキュリティ設定



設定アイコン「⊙」>「セキュリティ設定」から動体検知の詳細設定を行えます

検知レベル :
 高→人間のシルエットを検出します。
 低→全ての動体を検出します。
 録画モード : 連続録画・動体検知録画・無効化を選択できます。
 検知スケジュール : 動体検知の録画スケジュールを設定できます。
 検知間隔 : 動体検知時における次の検知までの時間を設定できます。

⚠️【プッシュ通知をオフする方法】

Android : 本体設定→通知設定より

iOS : 設定→relica→通知より

⑩ライブ映像を見る



⑧完了後、ホーム画面に追加されたカメラを選択します。ライブ視聴画面で「▶」をタップすると、ライブ映像を視聴できます。拡大アイコン「🔍」をタップすると拡大画面で表示できます。※オフラインモードも同様のUIです。



⑪ →続き ライブ映像を見る



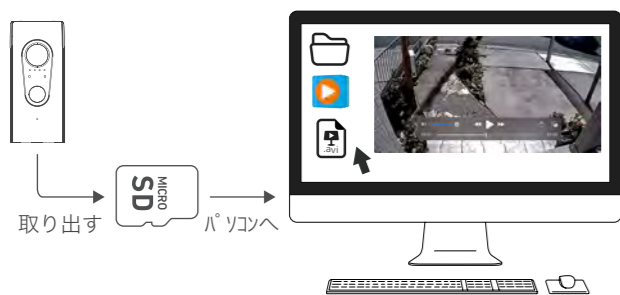
音声 : 簡易双方向通話
 (音声アイコンをタップするとマイクアイコンが表示される。マイクアイコンを押したまま話す。)
 スクリーンショット : 表示画面の静止画保存
 スクリーンレコード : 表示画面の動画保存
 ビデオ : 録画映像の再生

⑫アプリから録画データを見る



録画を開始する前にMicroSDカードを挿入します。初期設定では動体検知録画されます。設定画面から連続録画に変更することもできます。⑪の「ビデオ」から再生画面に入るとカレンダーとタイムラインが表示されます。カレンダーとタイムラインから再生日時を指定します。タイムラインはスライドすることで操作できます。

⑬パソコンで録画データを見る



PCへMicroSDカードを挿入すると録画データを閲覧できます。MicroSDカード内の録画データは、「Windowsメディアプレーヤー」で再生することを想定しています。

共有設定について



⑧完了後、ホーム画面に追加されたカメラを共有することが可能です。共有アイコン「🔗」をタップし、共有先アカウントに登録されたメールアドレスと備考(共有するカメラの名称)を入力します。その後は画面の手順に従い進めてください。正常に完了すると、共有先のアカウントにカメラが追加されています。

オフラインモードで使用する～初期設定～



ご使用前に、必ず本作業を実施してください。
 ⑤完了後、アプリを起動し「オフラインモード」をタップします。カメラのWiFiリセットボタンを長押しし、WiFiランプが青点滅であることを確認します。アプリに戻り画面の説明に沿って操作を進めます。

⚠️録画データを見る
 PCで録画映像を視聴します(⑬参照)。または、スマートフォンとカメラをオフラインモードで接続中に表示される「オフラインモード画面」の▶をタップし、録画映像を視聴します。

→続き オフラインモードで使用する



カメラの接続が完了すると、オフラインモード画面が表示されます。画面右上の設定アイコン「⊙」をタップし、機器設定を行います。設定完了後、アプリを終了します。

※オンライン時も同様のUIです。※設定アイコンが表示されない場合は一度映像を再生してください。

⚠️MicroSDカードの初期化
 オンライン/オフラインモードに関わらず、録画開始前に、アプリ設定メニューのMicroSDカードをタップし初期化を行ってください。